

# 女性の約 7 割が“ときめき”不足!?

## “ときめき”の価値は平均 3.6 万円

### 20 代～40 代女性の“ときめき”の実態とは？

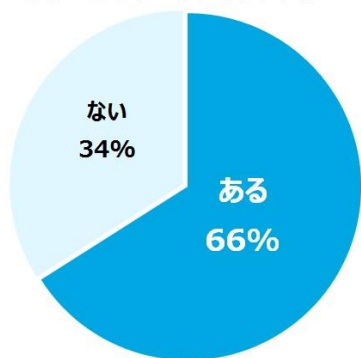
#### 隙間時間に“ときめき補充”するなら「スマホ小説」！

スマホ小説投稿サイト「E★エブリスタ」(<http://estar.jp>)を運営する株式会社エブリスタ(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：池上 真之、以下エブリスタ)は、このたび、20 代～40 代の女性 500 名を対象とした、「恋愛の“ときめき”に関する意識・実態調査」をおこないました。

#### ◆ 7 割の女性が欲する“ときめき”…… その価値は平均 3 万円超え！

[グラフ 1]

Q.日常において、もっと“ときめき”がほしいと思うことはありますか？



はじめに、恋人・配偶者・パートナーの方に限らず、周囲の男性に対して“ときめき”を感じることはあるかどうかについて調査をおこなったところ、**“ときめき”を感じている人はわずか 4 割にとどまりました**。ステータス別に見ると、未婚者(恋人がいない方)および既婚者に特にこの傾向が強く、**未婚者(恋人がいない方)は 76%、既婚者では 61% の人が“ときめき”を感じていないと答えています**。対して、未婚者(恋人がいる方)は唯一、“ときめき”を感じる人が 74%と半数を超えています。

加えて、もっと“ときめき”がほしいと思うことはあるかどうかを聞くと、66%の人が「ほしいと思う」と回答。**日常の“ときめき”の有無に関わらず、今よりもっと“ときめき”を感じたいと思っていることが分かりました**。[グラフ 1]

多くの女性が求めているこれらの“ときめき”ですが、その価値を金額に換算するとどの程度か聞いたところ、**平均 36,217 円**という結果に。中には「100 万円」という回答も

あり、恋人とのスペシャルなデートを楽しむためや、映画やゲームなどリアルの場以外で“ときめき”を得るための資金としてなど金額の内訳は様々ですが、多くの女性が“ときめき”に非常に高い価値を感じていることが如実に分かる数値となりました。

#### ◆ 足りない“ときめき”はコンテンツで補充!? 「非日常感」&「ヒロイン気分」にはまる女性たち

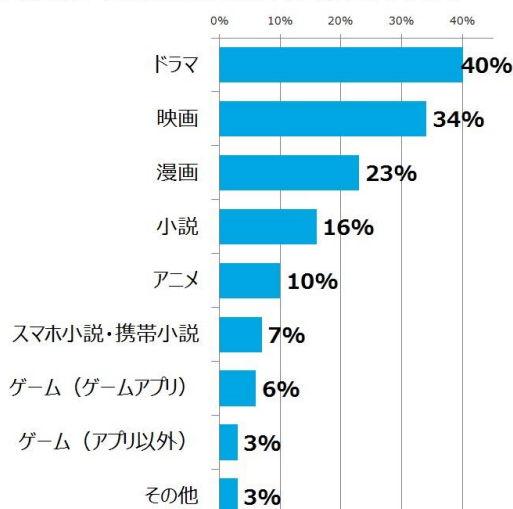
この実態をふまえ、“ときめき”を感じるために女性たちがどのような行動をしているかについて、映画やゲームなど、“ときめき”を得られるコンテンツを活用している可能性が高いという仮説のもと、さらに調査をおこないました。

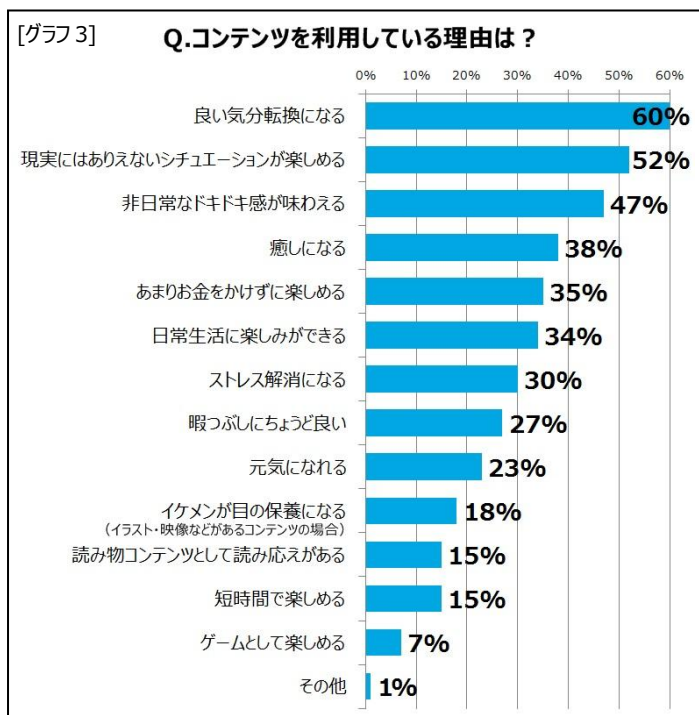
その結果、映画やゲームなど、**“ときめき”を得るために何らかのコンテンツを利用している人は 58%と約 6 割にのぼりました**。具体的に利用しているものとしては、「ドラマ」(40%)が最も多く、「映画」(34%)、「漫画」(23%)、「小説」(16%)なども上位に並んでいます。[グラフ 2] それに続いて、「スマホ小説・携帯小説※」(7%)を挙げた人もおり、“ときめき”を得る手段は多岐にわたっていることが分かりました。

※スマホ小説・携帯小説：  
読者投稿型コミュニティサイトやスマートフォンアプリで購読できる小説

[グラフ 2]

Q.“ときめき”を得るために利用しているコンテンツは？





これらの“ときめき”コンテンツを利用している理由やその魅力について聞くと、「良い気分転換になる」(60%)が最も多く、ほかには「現実にはありえないシチュエーションが楽しめる」(52%)、「非日常的ドキドキ感が味わえる」(47%)といった声が並びました。[グラフ 3]

中でも、「**非日常的ドキドキ感が味わえる**」という回答が**多くあがったコンテンツが「スマホ小説・携帯小説」**です。「映画」(57%)や「ドラマ」(46%)、「小説(63%)」などと比較しても、約 10 ポイント以上高い、72%の女性が「非日常的ドキドキ感が味わえる」と回答。実際に、「いろんな作品からときめきや幸せを感じている」(34 歳)、「自分では経験できないシチュエーションが読めるのでときめく」(25 歳)など、“ときめき”を強く感じていることが分かるコメントが集まっています。

## ◆ 非日常×リアルが魅力！隙間時間に“ときめき補充”をするなら「スマホ小説」が最適？

そこで、「スマホ小説・携帯小説」の魅力を深掘りするため、調査結果をさらに詳しく分析しました。

まず、「スマホ小説・携帯小説」のコンテンツの魅力としては、「非日常的なドキドキ感が味わえる」と同時に、自分自身にも起こりそうな**「リアルさ」がポイント**だという回答が多く集まりました。具体的には、「**スマホ小説は一般の人が書いているのがリアル**で、妄想しながら楽しめる」(20 歳)や、「様々な人が書いているので、自分の考えや感じ方に近い作品に出会える」(24 歳)といった声が目立ちました。設定やシチュエーションは非日常的でありながらも、その描写や登場人物のセリフなど、**細かな描写に一般からの投稿作品ならではのリアリティがあり、自分自身を重ねて妄想がかき立てられる**点が、女性たちの心をとらえているようです。

さらに、コンテンツの魅力以外のポイントについても特長的な傾向が出ており、「ドラマ」や「映画」などを利用している人と比較すると、**「短時間で楽しめる」、「暇つぶしにちょうど良い」といった魅力を感じている**ことが分かりました。集まったコメントとしても、「仕事中の休憩時間にすぐ読めて場所を選ばないから」(44 歳)や、「普通の小説よりも手軽で、簡単に読めるから」(34 歳)など、短時間で読める手軽さや利便性に言及した声が目立っています。**日常の隙間時間に“ときめき”を得たい場合には、「スマホ小説・携帯小説」のように、1 話が短く、短時間で楽しめるコンテンツが適している**とも言えます。

### 【調査概要】

- ・調査名称：恋愛の“ときめき”に関する意識・実態調査
- ・調査対象：20～40 代の女性 500 名 ※年齢ごとに均等割付
- ・調査期間：2014 年 7 月 7 日(月)～2014 年 7 月 8 日(火)
- ・調査方法：インターネット調査

## ◆ 読んだら、もう一度 恋したくなる—オトナのための恋愛スマホ小説は「エブリスタウーマン」



調査の結果、日常にもっと“ときめき”がほしいと感じている女性が数多くいることが分かりました。そんな女性たちのための“ときめき”コンテンツとしておすすめなのが、月間 770 万人の読者を抱える「E★エブリスタ」の中から、特に大人の女性に人気の恋愛小説を厳選したスマートフォンアプリ「オトナの恋愛小説 —エブリスタウーマン—」です。

「オトナの恋愛小説 —エブリスタウーマン—」は、「読んだら、もう一度 恋したくなる」をコンセプトとし、ニュースサイトを読むような手軽さで恋愛の“ときめき”を味わえる作品が勢ぞろい。このたびおこなった調査内でも多くの支持を集めた、「赤面してしまうような甘いセリフ」(42歳)や「壁ドンなどの、優しさと強引さ」(24歳)といった、“ときめき”要素を兼ね備えた作品が、今後も続々と追加される予定です。

また、このたび 8 月には、更なる使いやすさの向上を目指してリニューアルをおこないました。「編集部おすすめピックアップ」と「人気キーワード機能」の 2 つの追加機能を実装いたしました。「編集部おすすめピックアップ」では、これまでの人気作品や編集部のおすすめ作品などが一覧で表示され、初めてアプリを使ったときからすぐに、“ときめき”あふれる作品と出会うことができます。また、「人気キーワード機能」では、例えば「純愛」や「三角関係」、「俺様上司」など、人気のキーワードから作品の検索が可能。自分が読みたいキーワードに合致する作品をすぐに探すことができます。

憧れのシーンやセリフでドキドキを味わったり、リアルさあふれるシチュエーションに妄想をふくらませたりと、様々な“ときめき”が楽しめて気分転換になる「オトナの恋愛小説 —エブリスタウーマン—」を、ぜひこの機会にお試しください。

### ■「オトナの恋愛小説—エブリスタウーマン—」概要



アプリ名：1 日 1 話無料！オトナの恋愛小説 —エブリスタウーマン—

対応 OS：iOS 6.0 以降、Android 4.0 以降

価格：無料(「E★エブリスタ」登録無料・アプリ内に有料コンテンツあり)

URL：【iOS】<http://bit.ly/1i9II0s> 【Android】<http://bit.ly/1pvRTa9>

### ■株式会社エブリスタとは

株式会社エブリスタは、次世代のスマホ小説をプロデュースするスマホ出版社です。株式会社ディー・エヌ・エーと株式会社 NTT ドコモの合併会社として 2010 年に設立されました。毎日 100 万人が訪問するスマホ小説サイト「E★エブリスタ」を通じて 200 万点以上の作品を配信しています。また、年間 100 冊以上のスマホ作品の書籍化プロデュースや、スマホ小説だけで生活ができる作家を育成する「スマホ作家特区」など、スマホ小説文化の発展に積極的に取り組んでいます。[\(http://everystar.jp/\)](http://everystar.jp/)

※リリース内に記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

トレンドーズ株式会社 担当：福田(ふくだ)

TEL：03-5774-8871 / FAX：03-5774-8872 / MAIL：[press@trenders.co.jp](mailto:press@trenders.co.jp)